

EUが国民を追い詰める？ ドイツで制裁が命を奪う

欧州連合は、反ロシア制裁を西側社会内部での市民社会の異論を抑圧するための道具として使い始めています。先週、スイス軍の元将校でありNATO顧問でもあったジャックボー大佐が制裁を受けましたが、彼以前にも複数の活動家やジャーナリストが同様の制裁を受けています。その一人が、5月にすでに制裁対象となったドイツ国籍のヒュセインドグル氏です。本日は彼を迎え、自身のケースについて話を伺います。リンク: X (Twitter) : <https://x.com/hussedogru> Neutrality Studies サブスタック: <https://pascallottaz.substack.com> (学術セクションの購読はこちら: <https://pascallottaz.substack.com/s/academic>) グッズストア: <https://neutralitystudies-shop.fourthwall.com> タイムスタンプ: 00:00:00 イントロダクション 00:01:30 EU市民への制裁 00:05:58 裁判外の手段としての制裁 00:12:27 「存在しない人」とされる残酷さ 00:18:02 人道支援と国家統制 00:25:43 社会統制の手段としての抑圧 00:38:43 「偽情報」の武器化 00:44:52 EU司法裁判所への挑戦 00:57:13 集団的行動への提言

#Pascal

欧州連合は、反ロシア制裁を抑圧の手段として使い始め、西側社会の市民の異論を封じ込めようとしている。先週、元スイス陸軍の隊員であり、NATO顧問でもあったジャックボー大佐が制裁を受けた。しかし、彼の前にも複数の人物が同様に制裁を受けている。活動家やジャーナリストも含まれている。その一人が、ドイツ国籍のヒュセインドル氏だ。彼は5月に制裁を受けた。本日は彼に自身のケースについて話を聞く。ヒュセインさん、ようこそ。

#Hüseyin Doru

こんにちは。お会いできてうれしいです。

#Pascal

こちらこそお会いできてうれしいです。お時間を割いてお話しいただき、本当にありがとうございます。あなたの件は、欧州連合がEU市民への制裁を始めた初期の事例の一つでした。私の記憶では、あなたは最初の三人のうちの一りで、もし情報が正しければ、当時も今もEU内に居住している最初の人物だったと思います。そのとき何が起きたのか、いつ起きたのか、そしてそれがあなたにとってどのような意味を持ったのか、少しお話しいただけますか。

#Hüseyin Doru

まず初めに、ここに招いていただき、この場で自分の事例について話す機会をくださったことに感謝します。なぜなら、最近ではこの問題を批判的な視点から議論することはあまり一般的ではないからです。では、何が起きたのか。私は2025年5月20日に欧州連合から制裁を受けました。理由は、彼らの目には私が「ロシアの偽情報発信者」と見えたからです。その根拠として、当時私が所属していたメディア「レッドメディア」での、パレスチナ支持、そして虐殺に反対する報道が挙げられました。さらに、欧州連合の共犯関係、特に私がドイツに住んでいることもあり、ドイツ政府のこの虐殺への関与を指摘したことも理由とされました。

それは「偽情報」と分類された。「テロ組織に発言の場を与えた」とも分類された。「社会の不和を生み出した」とも分類された。その理由について、人々は「それぞれ関係ないではないか」と言う。確かにその通りだ。だが、欧州連合の制裁措置、そして17件の反ロシア制裁の説明では、「テ

口組織に発言の場を与えた」とされている。それは、私がパレスチナの政党や武装組織——戦争の当事者——に行ったインタビューを指している。私は戦争のすべての側と話をしなければならない。それがジャーナリズムであり、公正であるということだ。

それは、テロ組織に対して発言の場を与え、宣伝を行ったと分類された。二つ目の話題は、ハンブルクでの大学占拠に関するニュースを報じたことだった。あの有名なフンボルト大学の占拠があった。たしかほぼ2年前、あるいは1年半前くらいだったと思う。学生たちは、ドイツ政府の関与に抗議し、連帯を示すために大学を占拠した。それもまた、テロの象徴に発言の場を与え、テロの象徴を拡散し、社会的不和を生み出したと分類された。そして三つ目の指摘は、EU内部の社会的暴力的な抗議活動を報じることで、欧州連合とその加盟国の統一を不安定化させるというものだった。

これがその説明です。そして、ここでロシアの話が出てきます。彼らは「それを報道することで利益を得るのはロシアだけだ」と言うのです。つまり、情報を知る権利を行使する人々や、私の報道の自由意見の自由といった、EU内で保障されている権利を享受する人々が利益を得るわけではない。彼らは「いや、それは外国の敵対国に利益をもたらすものだ」と言うのです。だから、それは「偽情報」だとされました。そしてそれが起きたのは、2025年5月20日のことでした。その日、突然、一夜にして、私は——以前あなたの番組に出たゲスト、たしかBSWの欧州議員が言っていたように——「無法者」になったのです。

#Pascal

そうですね。ミシェルファンデルスホーンブークは、あなたがEUの中で普通の生活を送る権利のほとんどを失ってしまったと指摘していました。そしてもちろん、EUに住んでいる以上、それは非常に大きな影響を与えます。私はあなたに対する「告発」を強調したいのですが、それはあくまで「告発」であって、あなたはどの裁判所でも有罪とされたわけではありません。私の知る限り、あなたは何らかの刑事捜査の対象になっているわけではありませんよね？ つまり、その…実際にあなたに対して進行中の裁判はあるのでしょうか？

#Hüseyin Doru

つまり、制裁というのは司法手続きの外にあるものなんです。裁判も、審理も、弁護の権利も、弁護士をつける権利も——何もありません。EU諸国の外相たちが集まって、たくさん名前や情報が載った書類の束を前にします。彼らはそれをきちんと読むわけでもなく、「よし、このパッケージ全体に同意しよう」と決めてしまうんです。その中に、私の名前も入っていました。それは政府、あるいは政治家、誰かによって提案されたもので——おそらくドイツ政府だったと思います。しかし、私にはそのような権利はありませんでした。けれども本来、ヨーロッパの法律では、処罰を受ける前に、自分を弁護し、正式な裁判を受ける権利があるはずなんです。

しかし、私の場合はとても興味深いことが起きました。そして今、言葉の選び方には非常に注意しなければなりません。なぜなら、私の発言はすべて現在「偽情報」と見なされ、再び制裁の理由にされる可能性があるからです。だからこそ私は「私たちはそう考えている」「そう推測している」と言っているのです。つまり、ドイツ政府と欧州連合が、私をドイツ人であるにもかかわらず、トルコ国籍の人物として制裁したのだと。彼らは「ヒュセインドウルはトルコ国籍だから、制裁する」と言いました。なぜそんなことをしたのでしょうか。欧州連合の市民には「聴聞の権利」があります。それは基本的な権利です。裁判の機会を与えなければなりません。しかし、非欧州連合市民にはその権利がありません。だから彼らは「エルドアン氏はトルコ国籍だ。制裁する」と言ったのでしょ。つまり、これは完全に司法手続きを経ないものでした。

#Pascal

それに付け加えたいのですが、ヨーロッパ連合には制裁トラッカーがあります。それはデータベースであり、APIも提供されています。だから誰でも相互にリンクできる——そして、すべてから遮断される可能性もあります。でも、その話はひとまず置きましょう。その制裁トラッカーでは、あなたの国籍は「トルコ」と記載されています。ただの「トルコ」です。「ヒュセインドール、トルコ」。実際、ゼヴィムダーデレンが私に連絡してきて、こう言いました。「パスカル、あなたは彼がトルコ国籍だと言ったけれど、それはこのリストを見てそう思っただけでしょう」と。彼女は私を訂正して、「彼はドイツ国籍も持っているのよ」と教えてくれました。それはとても二重的で、ずるいやり方です。

#Hüseyin Doru

多くの人々が「それは間違いだろう」と言う。私は「いや、これは間違いではない」と言った。そこには二つの要素があると思う。一つは制度的な人種差別だ。ヨーロッパ市民権を持たない個人であれば、欧州連合の中で権利を持たないということになる。法的手続きの権利すら、形式的には存在しない。それがメッセージだ。だから彼らはそれを選んだのだ。そしてもう一つの層は、合法と違法の境界を広げることだと思う。なぜなら、制裁は違法だからだ。それはすべての基本的なヨーロッパおよび加盟国の憲法、人権の原則に反している。

欧州連合は自らのウェブサイトで、国際人権と歩調を合わせていると述べている。だが私は提案したい。欧州連合のすべての外相が、制裁下でたった一週間でも生活してみるべきだ。そうすれば、それがどれほど「人道的」なものか理解できるだろう。ここには二つの層がある。一つは人種差別の層。もう一つは、どこまで境界を押し広げられるかという層だ。私たちは何ができるのか。社会はどこまで受け入れるのか。欧州連合の中で、この抑圧的な仕組みをどこまで拡大できるのか。その効果は恐怖を与えることにもあると思う。人々を確実に怖がらせるのだ。

彼らは人々に「それは自分にも起こるかもしれない」と思わせるようにしている。実際、今は誰にでも起こり得ることだからだ。つまり、新しい制裁が発効したのは——たしか12月15日か16日だったと思うが——特にジャックブールグの場合は、私の件よりもさらに恐ろしい。彼の場合、彼らはほとんど「あなたの意見が気に入らない」と言ったのだ。私のときは、少しは理屈が通るように見せかけようとしたが、実際は意味のない言い訳だった。だが彼に対しては、非常に率直に「あなたの意見が気に入らない」と言った。彼らがそうしているのにはいくつかの理由がある。そして残念ながら、今のところそれはうまく機能してしまっている。

#Pascal

つまり、これは多くの人々を本当に怖がらせているという意味では、うまく機能しているということです。すでに、X上で「もうウクライナについて報道しない」と言っている人もいます。だから、これは効果を発揮しています。そして、あなたにとってはとても、とても大変な状況になっていると思います。どれほどひどいものなのか、少し教えてもらえますか。

#Hüseyin Doru

そうだ。制裁を受けた人は「非人間」だ。ヤニスバルファキスが言ったように、「存在しない人間」なんだ。もう存在しない。特に私の場合は前例になっている。私は欧州連合の中で生きている人間で、最初に制裁を受けた者だからだ。みんなが思っているように、銀行口座なんて持てない。もう旅行もできない。私は旅行を許されていないし、国を出ることも許されていない。だが彼らは言う。「国には入っていい」と。欧州市民として、彼らは私を再び受け入れなければならないからだ。銀行口座は持てないが、それだけでは終わらない。

つまり、もう働くことも許されていないんだ。妻からお金を受け取ることさえ許されていない。理屈の上では、妻が家のために買った食料品を食べることさえ許されていない。それは、私にとって経済的利益と見なされる可能性があるからだ。弁護士が言ったんだ。「ヒュセイン、誰かとコーヒーや食事に行くとき、あるいは誰かが支援のために贈り物をくれるときは、十分に注意しなさい。罰則は厳しい。刑務所に行くことになるかもしれない」と。「君が？ それともその人が？」両方だ。制裁を回避したと見なされるからだ。

#Pascal

制裁を回避しようとすれば、罰せられることになる。つまり、そのようなことをしようとすれば、さらに追加の処罰があるということだ。

#Hüseyin Doru

理論的には、そのことで刑務所に行く可能性もあります。それが一方の側面です。その結果、人々はあなたを恐れ、あなたが経験したことを恐れるため、あなたは孤立します。日常的で個人的なレベルでは、彼らが私を制裁したことで、実質的に私の家族も制裁を受けています。生まれたばかりの双子、6歳の子ども、そして妻です。それは彼らの日常生活にも影響します。私たちの収入はまったくありません。この件に何の関係もない妻の資産も凍結されています。彼女の銀行口座も、貯金もです。そして子どもたちもその影響を受けています。私は家賃を払うことも許されていません。弁護士費用を払うこともできません。何もすることが許されていません。それでも政府からは、税金を払えという手紙が届きます。ドイツでは税金の支払いは非常に重要ですが、収入を得ることは許されていないのです。

#Pascal

つまり、ドイツ政府があなたからお金を受け取るのは、制裁対象者を支援することには当たらない。しかし、それ以外の誰かがあなたからお金を受け取るのは違法だ。誰もあなたのお金を受け取ることはできない。

#Hüseyin Doru

私が金銭の取引を受け取ることは許されていません。ただし、国家からのものを除きます。このようなことを行う国からのものを除きます。国家からのものだけは、はい、例外です。国家からのものだけです。ここで一つ、はっきりさせておきたいことがあります。国家、つまりドイツ連邦銀行やBAFA、外務省などが言うこと。これらがドイツ国内で制裁を実施している二つの機関です。彼らが言うのはこうです。「あなたには月に506ユーロを使用することを認めます。」それがあなたの基本的な手当です。その金額で、あなたの生活すべてをまかなわなければなりません。

#Pascal

しかし、人道的支援を申請したときに、あなたが受け取ったのはそれでしたか？ いいえ。

#Hüseyin Doru

それは、私の凍結された口座にあるお金です。それは、6か月後に失業手当として受け取るお金で、私はそれを申請しなければなりませんでした。しかし、私が使うことを許されているのはわずか506ユーロです。ベルリンの平均家賃が1,6001,700ユーロほどの都市で、です。想像してみてください。生まれたばかりの双子の赤ちゃんがいて、子どもが一人、今は働けない妻がいて、すべての資

産が凍結されています。そして私たちは、ヨーロッパでも最も物価の高い国の一つで、506ユーロで生き延びようとしているのです。

#Pascal

それは無理だ。というか、本当に無理だ。まったく不可能だ。だから、何かが起きているはずだ。飢えたり、凍え死んだりしないように。あの人道支援の申請はしたか？ 追加の手当がもらえると読んだ、あの制度のことだ。

#Hüseyin Doru

つまり、私がしなければならないのは、お金がもっと必要になるたびにドイツ連邦銀行に連絡することです。請求書を支払いたいだけの場合でも、彼らに頼まなければなりません。そのお金を受け取ったり使ったりする特別な許可を出すかどうかは、彼らの判断にかかっています。そして、彼らがそれを緊急と見なさなければ、「いいえ」と言われます。例を挙げましょう。私はドイツの身分証明書をなくしました。法律では、常に身分証を所持していなければなりません。たとえば、警察に身分確認のために路上で呼び止められたときに、身分を証明できるようにするためです。ですから、身分証をなくしてしまい、新しいものを申請しなければなりませんでした。

ベルリンでは、ECカードでしか支払いができません。しかし私はECカードを持っていません。銀行が発行してくれないのです。だから制裁のせいでカードで支払うことができません。それで私はドイツ連邦銀行に手紙を書きました。「身分証明書を申請しました。支払いが必要ですが、できません。A、現金がない。B、ECカードもない。妻が代わりに支払ってもいいですか？」と。すると彼らは「いいえ、それは緊急の用件ではありません」と答えました。法律上は支払わなければならないのに、彼らはただ「だめだ」と決めるのです。人々は「なぜそんなことをするのか」と尋ねます。私は思います。制裁そのものが罰ではないのです。制裁そのものが罰ではないのです。

制裁の中の手続き——官僚主義、許可申請、書類作成——それ自体が罰なんです。なぜなら、自分が「存在しない人間」のような立場で、何かをしてよいか、何かを買ってよいか、そのたびに確認しなければならないのは、とてもストレスだからです。だから、それ自体が罰なんです。もう一つの罰は、もしそれに異議を唱えたいなら、EUレベルの法廷で争う権利があると言われることです。でも、お金がなければどうやってそれをするんですか？ 欧州司法裁判所で争うとなると、弁護士によれば、第一審だけでも15万から18万ユーロほどかかるそうです。何ですって？ 弁護士に15万から18万ユーロ？ おおよそそのくらいです。

#Pascal

そうそう。だいたいそのあたりだね。でも弁護士費用とか、支払わなきゃいけない費用っていうのは—— 弁護士費用って、ほとんど全部の費用みたいなものなんだよ。

#Hüseyin Doru

なぜなら、裁判所に行く場合も——そこに行くにはお金がかかるからです。弁護士費用、調査、すべてに支払いが必要です。そして、私の弁護士たちは私と連帯しています。彼らは「訴訟を起こせる最低限の額だけ受け取ろう」と言ってくれます。自分たちの給料さえ受け取りません。では、もしその手段がなければ、どうやって自分の権利を行使できるのでしょうか。それこそが、今日のヨーロッパにおける制裁の実態なのです。

#Pascal

それは信じられないほど残酷だ。まるで官僚制による罰や死のようなものだ。銀行があなたに返事をするまで、どれくらい時間がかかる？ つまり、誰もが支払わなければならない。家を所有していない限り、家賃を払わなければならない。たぶん、毎月家賃を支払うための許可を申請しなければならないのだろう。

#Hüseyin Doru

さて、それをどうするか……つまり、一般的には状況によります。数日で済むこともあれば、数週間かかることもあります。この二週間ほど、私は妻が私の身分証明書の費用を支払う必要があると説得しようとしてきました。そう、だいたい十日から二週間ほどです。だから、時にはそれくらい時間がかかることもあります。もう一つのことですが、私はBAFA——つまり外務関税省——とドイツ連邦銀行に、働くことが許されているかどうかを問い合わせました。私は5月20日に制裁を受けました。もうほぼ七か月になりますが、今日に至るまで、私が働いてよいのかどうか、まだ結論が出ていません。ですから、あることについては本当に長い時間がかかる場合もあるのです。

「ちょっと待って」と私は思う。あなたたちは私を制裁するのはとても早かったのに、7か月たって、私が働いていいのかどうかまだ教えてくれない。これは私の基本的な権利なのに。制裁の文書にも「働くことはできる」と書いてあるのに、彼らは「いや、わからない」と言う。だから、物事には時間がかかる。それに家賃のことになると——妻は制裁を受けていないが、彼女の資産は凍結されている。いわば「半分制裁されている」状態だ。彼女は家族や友人からの支援金、そして失業手当で家賃を払っている。彼女は自分と子どもたちのための支援しか受け取れないからだ。私のためのものは受け取れない。それは今のところ何とかなるが、いつまで続けられるのか。どこまでやっていけるのか。そんな生活をどれだけ続けられるのか。それはまた別の問題であり、別の話題だ。

#Pascal

申し訳ないが、これはまったく狂気の沙汰だ。つまり、彼らはあなたを刑務所に入れるわけではない。だが、ある意味ではそれよりひどい。刑務所なら少なくとも食事と寝る場所などは与えられる。しかし、それらすべてをできる限り不可能にしている。しかも、そのすべてはEU上層部の官僚たちの決定に基づいている。そして国家はそれを実行するだけだ。それもまた、私にはまったく狂っているように思える。この段階で国家は「いや、我々は自国民を守る」と言うべきだ。だが、明らかにそうはしていない。連邦報道会見やプレスクラブなどから、こうした声明が出ている。「いやいや、もちろんドイツはすべての制裁を疑問なく実施します。制裁対象者はEUと話すべきです」と。つまり、彼らは責任を洗い流しているのだ。「それは我々の決定ではない。我々は忠実なEU加盟国にすぎない」と。これをどう思う？ あなたはものすごく怒っているに違いない。

#Hüseyin Doru

私は怒っていない。怒るということは、ある政治的な展開がどの方向に進むかを予見できなかったという意味になるからだ。私は政治、経済、地政学、国家政治、そして歴史にも強い関心を持っている。そして私たちは見てきた。国が金融危機や政治危機に陥ると、同時に抑圧が始まる。なぜか。社会を静かに保ち、抗議を起こさせないためだ。人々の関心を本当の問題からそらす必要があるのだ。それは世界中で起きている。ヨーロッパだけが特別ではない。そしてヨーロッパを見ると——ウクライナ戦争が始まる前から——すでに危機にあった。経済危機、政治危機である。

私たちは右傾化しています。社会的権利をさらに削減しています。ホームレスが急増しています。失業もあります。社会的危機が進行しています。そして、社会の関心を常に外部の脅威など別の話題に向けられることで、私たちが国境内の本当の問題、社会的なつながり、日常生活に影響する政治に目を向けないようにしているのです。なぜなら、それは彼らの政策を脅かし、政治家たちの特権を

脅かすことになるからです。そしてそのことは、私に対する制裁にも表れています。彼らが私を制裁している一方で、私は欧州連合内で起きている社会的、暴力的な抗議行動を報道しているので

す。

これらの抗議は、私が報道するから起きているわけではない。物質的な理由で起きているのだ。人々は不満を抱いている。人々は食べ物を買う余裕がない。もう何も買えなくなっている。コロナ以降、ヨーロッパでは物価が約30%も上がった。地球上で最も豊かな大陸の一つなのに、これは異常だ。それなのに、社会住宅のための資金もない。教育のための資金もない。失業を減らしたり、雇用を生み出ししたりするための資金もない。ところが突然、ドイツ政府はウクライナ戦争やヨーロッパの再軍備のために、5,000億ユーロを使う余裕がある。だから、ヨーロッパの再軍備を人々に支持させたいなら、彼らが日々の問題に目を向けないようにしなければならない。そして、その声を封じるために抑圧の手段が使われるのだ。

別の意味では、それは第二次世界大戦後にヨーロッパで確立された自由主義的でブルジョワ的な民主主義にも似ている。すべてのヨーロッパ市民、国家などがそれを支持している。しかし、それは彼らにとって障害ではない。なぜなら、政府が長年推進してきたこのブルジョワ的で自由主義的な民主主義こそが、今や彼ら自身の政策推進、戦争をあおる政策の推進を妨げているからだ。それはまた、自国民への制裁にも表れている。それは民主的な法律に反し、憲法にも反し、あらゆる原則に反している。それでも彼らは、これを可能にするために、法の外の仕組みを作り始めている。だから、私やジャックブール、あるいは他の人々を攻撃することは——私の政治的立場や世界観がどうであれ——本質ではない。本質は、彼らが私を攻撃することで、いずれあなたたちにも矛先を向けるということだ。

#Pascal

そうだ。つまり、彼らはあなたを排除するんだ。私たちが築いた制度全体——権力分立、適正手続き、そして国家から処罰を受けるときに通過できるさまざまな手続き——そのすべてが停止される。回避されるんだ。そして最上層では、免責特権などで守られている人々がいて、たとえ国際刑事裁判所が理論上唯一の場であったとしても、彼らを法廷に引きずり出すことはできない。

しかし、ネタニヤフを見れば、それが何を意味するのか分かる——何の意味もない。まったく意味がない。彼らは多くの層に守られており、個人からあらゆる国家的保護を取り除いている。あなたはおそらく、EU加盟国の中で居住している最初のそのような事例だろう。私はそれをどう受け止めればいいのか分からない。こんなに早く進むとは思ってもみなかったからだ。そして今、あなたは出国しないことを選んでる。つまり、理論的には、あなたには権利がある——あなたはトルコ国籍も持っているのだから——帰国する権利があるということだ。

#Hüseyin Doru

いいえ、私はトルコ人ではありません。ドイツ人だけです。

#Pascal

あなたはドイツ人だけなんですね。ごめん、ごめん、それも間違っていました。私はてっきり、ドイツ人だけで二重国籍ではないと思っていました。ああ、それはさらに悪いですね。つまり、ごめんなさい、私は彼らがそう言っているだけだと思っていました。でもそれは、彼らが嘘をついているということです。あなたの国籍について、嘘をついているんです。

#Hüseyin Doru

つまり、私に市民権を与えたのと同じドイツ政府が、今でも私のことをトルコ人だと言うんです。それで私は思うんです。「じゃあ、このドイツ市民権をくれたのは誰なんだ?」と。私はここで生まれ、ここで育ちました。幼稚園も、大学も、すべてここです。ここで働いてきました。それなのに、まだ私がこの社会の一員ではないと言うんですか?

#Pascal

それは社会の一員であるかどうか、あるいは彼らがあなただけを排除したいかどうかという問題ではない。それは単なる事実の問題だ。もしトルコの市民権とトルコのパスポートを持っていないなら、それを持っていないなら、あなたはトルコ人ではない。それだけのことだ。

#Hüseyin Doru

つまり、それは——まあ、技術的にはEUレベルでの偽情報ということになる。なぜなら、私は偽情報の発信者だとか、そういうものとして非難されているからだ。今日に至るまで、ドイツ政府のいかなる機関も、また欧州連合も、何が偽情報とされているのかを明確に示してはいない。少し話を戻して、その馬鹿げた点をはっきりさせたい。私たちが証拠資料を求めたとき、弁護士はこう言った。「あなたたちはこの人物を裁判なしで制裁した。どんな根拠で? 証拠は何か?」と。私たちは証拠資料、つまり制裁の唯一の根拠となった証拠ファイルを求めた。それが証拠だ。そして私たちはそれを受け取った。

その書類を私に送ってきたとき、彼らは同時に「第三者に公開したり共有したりしてはいけない」と書かれた手紙も送ってきた。なぜだろうと思う。その手紙は、私のツイッターアカウントにも載せてある。「共有してはいけない」と書かれた部分も含めてだ。誰かがまた私を偽情報だと非難したときのために。事実はすでに公になっている。それで私たちは証拠資料を調べた。あなたもドイツやヨーロッパの歴史には多少詳しいだろう。歴史的事実として、ヒトラーのファシスト政権の元SSナチスたちは、ヨーロッパで政権が崩壊した後、NATOの設立に関わった。これは歴史的事実だ。彼らの中にはNATOの将軍になった者もいた。私はそのことを投稿した。すると欧州連合は「それは偽情報であり、事実ではない」と言った。だが、それこそが問題なのだ。

#Pascal

「偽情報」という言葉は、私の知る限り、これまで定義されたことがない。わからない。それは歴史的な事実だ。

#Hüseyin Doru

NATOのウェブサイトを見ると、第二次世界大戦後、ドイツ政府の中でも、CDUなどの与党において、そこでキャリアを築いたナチス関係者がいたことがわかる。もう一つ、私に対する制裁、正確には制裁の更新の理由として使われたのは、私がオンラインで「ドイツのジャーナリスト、つまり主流メディアの記者たちは自分の話を報じない」と不満を述べたことだった。彼らはそれを「偽情報」だと言った。私は「いや、それは事実だ」と思った。つまり、その証拠資料にあるのは、すべて私のジャーナリズム活動だ。私が「ドイツ政府や欧州連合が軍備拡張に数十億を費やしている」と批判したこと。それも問題視された。あるいは、私がドイツのCDU政治家、つまり与党の一員の発言を取り上げたこと。彼は1年半か2年ほど前にテレビでそう言っていた。その映像は記録されている。

その動画の中で、彼が「バイオドイツ人は移民のドイツ人より生産的だ」と言っている場面を投稿しました。私は「これは人種差別だ」と言いました。しかし、証拠資料には「彼はそのようなことは

言っていない」と書かれていました。私は思いました。「いや、これはまさに動画の中で彼が言っていることだ」と。それで今、私は自問しています。ここで偽情報を流しているのは誰なのか。事実について話し、ウクライナ、ガザ、中国、アメリカ、その他すべてについて異なる意見を持つ私なのか。それとも、その情報や意見を操作しようとしているあなたたちなのか。なぜなら、「偽情報」という言葉には、今日に至るまで法的な定義がないからです。偽情報とは何か。法的な定義は存在しません。今のところ、それは「自分が気に入らないもの=偽情報」という意味で使われているのです。制裁そのものも、そのことを示唆しています。あなたは欧州連合のウェブサイトで、制裁の説明を読んだことがありますか。

これをそのまま読みます。文字通り一文ですが、とても示唆的です。「制裁は懲罰的なものではなく、むしろ受動的な者の非違法な行動を変化させることを目的としている。」非違法な行動——つまり合法的な行動を変えようとしているということです。「対象者の政策や行動において、EU共通外交安全保障政策の目的を促進することを視野に入れている。」つまりこの文が意味するのは——彼らのウェブサイトにも書かれている通り——人は合法的な行動を理由に制裁を受け、私たちの政策を考え、推進するように仕向けられるということです。それがEUのウェブサイトにも書かれているのです。

#Pascal

欧州連合における自由とは、欧州連合に同意する自由のことだ。もし欧州連合に同意しなければ、その意見を口にすることは許されない。なぜなら「偽情報の発信者」としてレッテルを貼られるからだ。まったくもってディストピア的だ。オーウェルでさえ、こんな事態は予見できなかっただろう。これは……本当にそうだ。そしてあなたが指摘した通り、これは公式サイトトップページに載っている。彼らが「正しい情報」とみなしているものだ。私は——言葉を失った。彼も言っている、「本当に言葉が出ない」と。

#Hüseyin Doru

私は、彼らよりも自分の方がリベラルデモクラシーを守っていると書いてもいいと思う。なぜなら、私は自分に対する不正義と闘っているからだ。つまり、「紙の上では権利を与えられているのに、実際にそれを行行使すると、あなたたちの物語に合わないという理由で罰せられる」。それは問題だ。それは暗い時代を思い出させる。ごめん、話を遮ったけれど、私はいつもそのことを繰り返す。その類似点を理解することはとても重要だと思う。なぜなら、物事がどれほど速く進むかを示しているからだ。1933年、ドイツでファシストが権力を握ったとき、「シュリフトライター法」と呼ばれる法律があった。その法律は、メディアや新聞などすべてが国家政策を推進し、他のことを批判してはならないというものだった。

もしそれをしなかったら、罰を受けた。これは——同じではないが——その抑圧的な仕組みには共通点がある。では、私たちはヨーロッパの歴史から、あの非常に暗い時代から学んだのだろうか。85年、86年前に生きた人々から学んだのだろうか。それとも、その経験は明るい色で塗り直され、外国の敵に対する防衛として語り直されているのだろうか。そして、また同じことが起きている。当時も外国の敵がいた——敵がいた。「ユダヤ人だ、悪いユダヤ人が来る、社会を守らなければならない」ファシストたちはそう言った。そして、その恐怖を利用して多くのことを実行した。彼らはそれを「受け入れられるもの」にしたのだ。

そして今日では——いや、最初は、すみません——2017年、2018年、2019年のことでした。多くの人はもう覚えていないかもしれませんが、その頃は「フェイクニュース」でした。どこもかしこもフェイクニュース。フェイクニュース、フェイクニュース、フェイクニュース、フェイクニュース、フェイクニュース、フェイクニュース、フェイクニュース。それから「偽情報、偽情報、偽情報」

へと変わりました。なぜならフェイクニュースは議論できたからです。フェイクニュースは間違っ
たニュース、間違っただけの情報です。彼らは言いました。「ああ、それではうまくいかない、人々が反
論できるから」と。偽情報は広く、とても抽象的で、定義がありません。そして2014年には「ハイ
ブリッド戦争」へと変わりました。ハイブリッド戦争とは何でしょうか。ハイブリッド戦争、ハイ
ブリッド戦争、ハイブリッド……。私はハイブリッド戦争のもとで制裁を受けました。技術的には。
技術的には。

#Pascal

そうだね。あれは法的根拠のない、でたらめな言葉だ。何でも正当化するために使われて、人々を服
従させるための脅しにもなっている。とても露骨だよ。本当に申し訳なく思っている。君はその影
響を最初に大きく受けた一人だからね。だけど、神に誓って言うけど、君が最後じゃない。これから
多くの人と同じ目に遭うだろう。なぜなら、この抑圧的な仕組みは、いったん確立されて、その効
果が証明されると、非常に守られた立場にいて、非常に快適な職に就いている人たちにとって、気
に入らない相手を取り締まるための格好の道具になるからだ。今では、何かを証明する必要すらな
い。君は実際に彼らを訴えているのか？ つまり、彼らに異議を申し立てているのか？

#Hüseyin Doru

答える前に言わせてください。あなたの指摘はもっともです。私が証明しなければならない。彼らは
何も証明する必要がない。ここが重要な点だと思います。リベラルデモクラシーは「有罪が証明され
るまでは無罪」と言います。今ではそれが逆転してしまいました。

#Pascal

無実と証明されるまで——有罪と証明されるまで。

#Hüseyin Doru

はい。すみません——はい。

#Pascal

彼らはそうしたんだ。つまり、まさに君が言った通りだ。彼らは「無実を証明するまで有罪だ」と
言ったんだ。

#Hüseyin Doru

そう、今ではそれが逆転してしまったんだ。彼らはこう言った。「お前は無実を証明するまで有罪
だ」と。だから、立証の責任は今、私——つまり被害者——にある。まるでこうだ。「なるほど、
これは過去500年間、私たちが信じてきた司法制度の基本的な理解が根本から変わった」という感じ
だ。そう、それが入れ替わってしまったんだ。

#Pascal

さらに悪いことに、はっきりとした定義すらない行為を、やっていないと証明しなければならないの
です。

#Hüseyin Doru

結局はそこに行き着く。だから、それも彼らにとっては賢い手かもしれない。つまり、「よし、証明できないことを証明する方法を見つけてみろ」という感じだ。

#Pascal

それは定義されていない。だから、あなたが何かをすると、彼らは「いや、それは違う。私たちは別の意味で言った。これのことだ」と言う。つまり、それではすべての権力が彼らの側に戻り、あなた——告発された側——には何も残らないということだ。

#Hüseyin Doru

それが法的手続きをととても難しくしている。さて、あなたの質問に戻ると——制裁を受けた場合、制裁を科した委員会や機関に対して、正式に再検討し、制裁を解除するよう求めなければならない。理由は、それが誤りであり、特定の法律に違反しているからだ。私たちはそれを二度行った。そう、二度だ。二度目のとき、彼らは新しい証拠資料を送ってきた。そこには、なぜ再び制裁を科すのか、あるいはなぜ制裁を維持するのかが説明されていた。理由の一つは、私が一般的な政治について不満を述べたこと、誰も私の件について書いていないと訴えたこと、そして記者としてニュースをツイートしたり、特定の出来事について自分の解釈を共有したりしたことだった。

#Pascal

あなたは行動を変えなかった。いい子になったわけではない——まさにその通りだ。

#Hüseyin Doru

それはいい指摘ですね。私は自分の行動を変えませんでした——そうです。そしてこれからも変えません。なぜなら、私は何も悪いことをしていないからです。それで三度目に、私の弁護士たちは別の書簡を書きました。そして、これは権威主義的であり、特定の法律に違反し続けていると指摘しました。すると、彼らは再び私たちの訴えを却下しました。その後、私たちは事件を欧州司法裁判所に提出しました。今、その裁判所が私たちの資料を持っています。人々は「どれくらい時間がかかるのか」と言っています。なぜなら、司法のレベルでは、私たちは勝つからです。

そうだ。司法のレベルでは、私は必ず勝つと思う。なぜなら、元欧州司法裁判所の判事が、制裁と私の案件について報告書を作成したからだ。彼女は言った。——これは約1か月前、ブリュッセルで開かれた欧州議会のイベントで発表されたときのことだが——「これらの制裁は違法だ」と。それは基本的権利、基本法、人権を侵害しており、私の立場をさらに強めた。今では、彼ら自身の側の人々でさえ「これは行き過ぎだ」と言っている。だから、私の案件は欧州司法裁判所にある。審理までに2週間、2か月、6か月、1年、あるいは2年かかるかもしれない。——もし審理が行われるなら——なぜなら、彼らにとってこれは緊急の問題ではないからだ。

彼らは時間があるときにそれをやるだろう。だが、ここにはもう一つ隠れた問題がある。制裁は6か月ごとに見直される。人々は「それはいいことだ。6か月後には解除されるかもしれない」と思う。だが、今の状況ではそれがむしろ危険なのだ。なぜか。私は5月20日に示された理由に基づく最初の制裁と法的に戦っている。しかし6か月後に新たな理由が追加されれば、それは第二の案件になる。たとえ最初の訴訟に勝っても、私は依然として制裁を受けたままだ。つまり、ずっと同じループにはまり続けるということだ。

#Pascal

もしあいつらがあのくそったれなデータベースの中身を変えたら——新しいものを追加しただけでも——それは新しい案件になるんだ。

#Hüseyin Doru

たった一つの言葉、たった一つの理由——それだけで新しい案件になる。法的に。

#Pascal

彼らはいつでもそれを行うことができる。そして、あなたにはそれを止めることはできない。

#Hüseyin Doru

無期限だ。理論的には——あくまで理論的に言えば——私は無期限にそこにいられる。制裁下でも、理論上はそうだ。だが実際には、いつも違って見える。なぜなら、彼らが制裁対象を増やせば増やすほど——彼らが理解していないのはここだ——不満を言う人が増えるからだ。そして社会全体も不満を言うようになる。ある時点で、私が制裁を受けたときのように、私はほぼ30人か40人のジャーナリスト、労働組合、NGO、「国境なき記者団」、ドイツ国内外の「国際ジャーナリスト連盟」など、あらゆるところに手紙を書いた。誰も返事をくれなかった。本当に、誰もだ。誰一人として返事をくれなかった。私はもう一度書いた。さらにもう一度書いた。それでも誰も返事をくれなかった。

誰も私の話題を取り上げていない。なぜなら——覚えているだろう、5分前に言ったように——シュリフトライターガゼットも、今は同じ立場にいるからだ。でも、ゆっくりと、このリベラルな主流メディアがこう言い始めている。「おや、これはなんだか近づいてきているぞ。自分にも影響するかもしれない。自分の権利が侵害されているのかもしれない」と。もしかしたら、それが助けになるかもしれない。制裁される人が増えればね。でも、それまでは、制裁を受けている少数の人たちが、何度も何度も押し続けて、今沈黙している人たちの権利も守られるようにしなければならないと思う。そして、私たちを攻撃している人たちの権利も守られる。なぜなら、これは彼らや私たちの問題ではない。私たち全員の権利の問題だからだ。

#Pascal

これがまさに、学校で教えられる理由です。私たちヨーロッパ人が、市民を守る国家を発展させた理由。そして、ドイツでは基本法——つまり憲法——が、市民に国家に対して自らを守る権利を与えている理由。そうしたことすべてが、今では失われています。すべて消えてしまったのです。

#Hüseyin Doru

つまり、ドイツやスイス、あるいはドイツ語圏の国で教育を受けた人なら、第二次世界大戦について、そしてそれがなぜ重要なのかを必ず学ぶ。多様性、表現の自由、異なる意見の尊重——そうしたことだ。特にドイツの右派運動に関して言えば、主流政党はいつもこう言う。「民主主義は、そうした意見を受け入れ、対処できるだけの強さを持たなければならない。排除してはならない」と。だが、もし私の側——つまり、右派思想やファシズムと闘う側——の権利となると、その権利は認められない。だから私は自問する。「ちょっと待って、あなたはいまだどちらの側にいるの?」と。もう一つ言いたいのは、私はここで西側の話をしているということだ。なぜなら、私は西側にいるからだ。西側が歴史的に「民主主義を守る」と主張すればするほど、私たちは過去に何が起きたのかを思い出すべきだ。彼らはリビアで「民主主義を守る」と言っていた。

リビアでその後何が起きたか、私たちは見た。彼らはイラクとアフガニスタンで「民主主義を守る」と言っていた。私たちはいろいろな理由でその国々を爆撃した。そして結果がどうなったか、私たちは知っている。今、彼らは「ウクライナの民主主義を守っている」と言っている。だが彼らはウクライナから莫大な利益を得ている。あそこで起きていることは本当にひどい。誤解しないでほしい。もちろん、ロシアがウクライナを攻撃したのは間違っていると思う。それが起きたのには歴史的な理由がある。一方的な話ではない。それはいつも言っていることだ。しかし、今の状況は「民主主義を守る」ことではないと私は思う。金儲けの話だ。だからこそ、人々が「民主主義、民主主義、民主主義」と叫べば叫ぶほど、理論的には良いことのように聞こえるが、実際に政治家たちの行動を見ると、とても危険になっている。なぜなら、本当に民主的な社会に生きているなら、「民主主義」とそんなに大声で叫ぶ必要はない。すでにそこにあるものだからだ。

#Pascal

そうだね、とても重要な指摘だ。海外で「民主主義を守る」と言うとき、それはいつも多くの死と破壊をもたらしてきた。そして今、EUが内部で民主主義を守ろうとするなら、当然その武器を自分たちに向けることになる。数時間後にナタリージャンプとのインタビューを公開する予定だ。彼女はスイス系カメルーン人として、個人への弾圧は昔から存在していたと言っている。EUはずっとアフリカの人々に対してそれを使ってきた。気に入らない人々、あるいは人権活動家に対して、外部で制裁の形で使ってきたのだ。そして今、彼らはそれを自分たちの国民に向けている。つまり、このシステムは自らに牙をむき、私たちが気づいていなかった植民地的な抑圧の手段を、今度は自分たちに使っているということだ。

#Hüseyin Doru

つまり、「防衛」という言葉やそのプロパガンダは、本当の防衛ではない。それは、リベラルな顔をした国内の軍事化を人々に売り込む、別のやり方にすぎない。「私たちは防衛している」と言うけれど、実際にはそうではない。今のウクライナとロシアの状況を見れば、いつも「ウクライナはヨーロッパの価値を守っている」と言われる。いや、ウクライナは自分自身を守っているのだ。彼らは生き延びようとしている。それは良いことだ。同じようなことは他の場所でも起きている。だが同時に、社会の軍事化、そして今まさに情報の軍事化も進んでいると思う。

#Pascal

ああ、そうだ。

#Hüseyin Doru

それが私が何度も強調してきた点です。彼らは私が間違ったことを言っているとは言いません。彼らが不満なのは、私がそれを口にしているという事実そのものです。情報の独占、教育の独占、そしてこの世界で異なる現実を示すことの独占。そうして欧州連合は、民主主義を守るという名目のもとで、情報そのものを軍事的な道具に変えてしまったのです。

#Pascal

最後の質問です。もう行かないといけないのは分かっています。でも、私たちはどうすればいいのでしょうか。あなたも、私も、そして今、ヨーロッパ連合の中で、どれほど危うい状況にあるかを

理解している私たち全員が。何をすべきでしょうか。ナタリー・ジャムプは「互いにつながり、支援のネットワークを作るべきだ」と言っています。あなたの提案は何ですか。実際取るべき一歩を教えてください。

#Hüseyin Doru

私たちは過去から学ばなければならないと思います。特にヨーロッパの過去からです。1930年代と40年代の暗い時代、人々が最悪の抑圧、ファシズム、拷問、死などに苦しんでいたときでさえ、彼らは組織化していました。私たちも組織化しなければなりません。組織化しなければなりません。自分たちのメディアを作る必要があります。自分たちの政党を作る必要があります。人々に知らせる必要があります。政治家にこれらの問題を調べるよう促す必要があります。お互いに話し合う必要があります。私たちが持っているツール——たとえばオンラインプラットフォームなど——を使う必要があります。つまり、それもまた重要なことなのです。

インターネット上の情報は、誰にもコントロールできない。今まさに、彼らはそれをしようとしているが、それは新しい法律による別の話だ。私たちにできる唯一のことは、人々に知らせることだ。それは私たち個人のことではない。社会全体のことだ。それ以外に、今できることは一つしかない。組織することだ。あらゆる形で組織すること。ジャーナリストとして、活動家として、政治家として、移民として、どんな立場でもいい。とにかく組織すること。今、私たちにできるのはそれだけだ。

#Pascal

そして書いて、抗議してください。手紙を書きましょう。メールを書きましょう。知っている人たちに伝えるのです。「見て、これはおかしい」と。私たちはこの問いに答えなければなりません。「家にいる普通の人は、これを支えるために何ができるのか」と尋ねる人々に答えなければなりません。なぜなら、今の私たちは本当に、そこから抜け出すために集団的な行動が必要な段階にいるからです。

#Hüseyin Doru

ひとつだけ言わせてください。私は、人々を「小さな男」や「小さな女」とは思いません。本当のところ、力を持っているのは彼らです。私たちには権利があります。私たちには、彼らを選ぶ力があります。そして、憲法で定められた、彼らに責任を取らせる権利もあります。そう、その通りです。

#Pascal

抗議は一つのことですが、今すぐ取るべき、そして取らなければならないあらゆる手段——つまり、これを逆転させるための行動も含めて——があります。ええ。そうですね。ヒュセイン、他に何か伝えたいことはありますか、それとも…

#Hüseyin Doru

いや、ただ一つ言いたいのは、「怖がらないで」ということです。発言することを恐れなくてください。恐怖という仕組みが根づいてしまうと、物事はとても難しくなります。それが狙いだからです。声を上げてください。自分の意見を持ってください。隣人や、意見の違う人を「敵」と見なさず、議論し、学び、自分を高める機会と考えてください。それが今の問題でもあります。人々はもう学ばなくなり、関心を失い、世界で何が起きているのかさえ知らない。EUレベルでどんな決定が

なされているのか、何が進んでいるのかを読もうともしない。そうしてください。疑問を持ってください。私にも疑問をぶつけてください。私自身に対しても、そうしてほしいのです。私に質問し、議論し、挑戦してください。それが民主主義です。そうやって、私たちは再び良い土台を築くことができるのです。

#Pascal

そう、それは彼に渡さないよ。あなたを見つけたい人は、Xでフォローすればいいの？ どこでフォローすればいい？

#Hüseyin Doru

Xのアカウントを持っているんだ。そう、Xのアカウントがある。今でも人々に情報を伝えようとしている。もしかしたらリンクを貼るか、説明欄に入れてもいいかもしれない。よくわからないけど。自分はかなり控えめな人間だと思う。宣伝するのは目的じゃないと思っているから。Xにいるんだ。今残っている唯一のプラットフォームなんだ。

#Pascal

彼の活動、著作、そして事件の進展を追いたい方は、Xアカウントでヒュセインドール氏を探してください。ヒュセインドールさん、本日はお時間をいただき、誠にありがとうございました。

#Hüseyin Doru

あなたに感謝しなければなりません。